



地域とともに歩み、  
地域の未来を拓く学校

湖南省立石部小学校校報 第134号

令和2年（2020年）7月15日

文責：校長 法山由紀子

今、校長室に、1年生が歌う「校歌」が聞こえてきます。

あぼしのやまを せなにうけ やすのながれを のぞみつつ  
そそりたつ わがまなびやは あふるるひかり みにあびて  
つよく あかるく たくましく  
ひととなりゆく よいこのら のうえにさちあり のぞみあり  
いしべ〜♪ いしべ〜♪ いしべこお〜♪

（ご存じの方は口ずさんでください）

今年度は、まだ全校でそろって校歌を歌うことができていません。でも、学校再開から一か月半。こうやって1年生が校歌を覚えて歌っていると思うと何だかとてもうれしくて、元気がわいてきます。

「どうか一日も早く、全員で集まって、校歌を歌える日が来ますように・・・」  
そう願ってやみません。



### 自覚して行動できる子に！！！！

さて、改めて「新しい学校生活」をスタートさせて一か月半。

前号でもお伝えしたように、新型コロナウイルスの正しい情報を伝え、「絶対に守るべきこと（マスクの着用・手洗いの徹底・検温・3密の回避等）」を子どもたちが自覚してできるようにすることを目指してきました。「なぜそうするのか」を子どもたちが理解し、「言われてやる」から「自分で考えて行動する」子どもを育てたいと考えています。

少しずつ新しい生活が身に付き、自分から実践できる子どもたちが増えつつありますが、まだまだ徹底には至っていません。学校でも粘り強く取り組んでいきたいと思えます。どうか各ご家庭でも、折に触れ子どもたちに声をかけていただけたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。

### ピンチをチャンスに！！！！

さまざまな活動において、「コロナだからできない。」とあきらめてしまうのではなく、安全に配慮して（三密を避けて）どうすればできるかを考えるようにしています。

7月3日（金）に行われた「児童集会」は、今までのように全員が体育館に集まらず形を変えて実施。各委員会のビデオ発表あり、放送室からの中継あり、運営委員会の各教室へのお出前クイズあり・・・と工夫を凝らした内容に、全校児童が意欲的に参加できました。

今年もよろしく！



テレビにイッシーベッシー登場！



出前クイズで大盛り上がり

### 自分で計画・やりたいことにじっくりチャレンジ

夏休みが近づいてきました。

今年の夏休みの学習は、ぜひ次の2つのことを大事にしてほしいと考えています。

【その1】

「自分で計画を立てて、実行！」

休校中にもチャレンジしましたが、自分の学習計画を自分で立てて計画どおりやってみる。そんな習慣が身に付くと、きっとこれから役立つ力がつきます。

【その2】

「自分のやりたいことにじっくりチャレンジ」

夏休みにしかできないことにじっくり時間をかけてチャレンジしてみましょ。

読書大好き、図工大好き、生き物大好き、宇宙の不思議を調べたい、運動したい、歴史に興味あり、家庭科で学んだことを生かしたいなどなど。何か一つ「自分の強み」を見つけてやってみましょ。